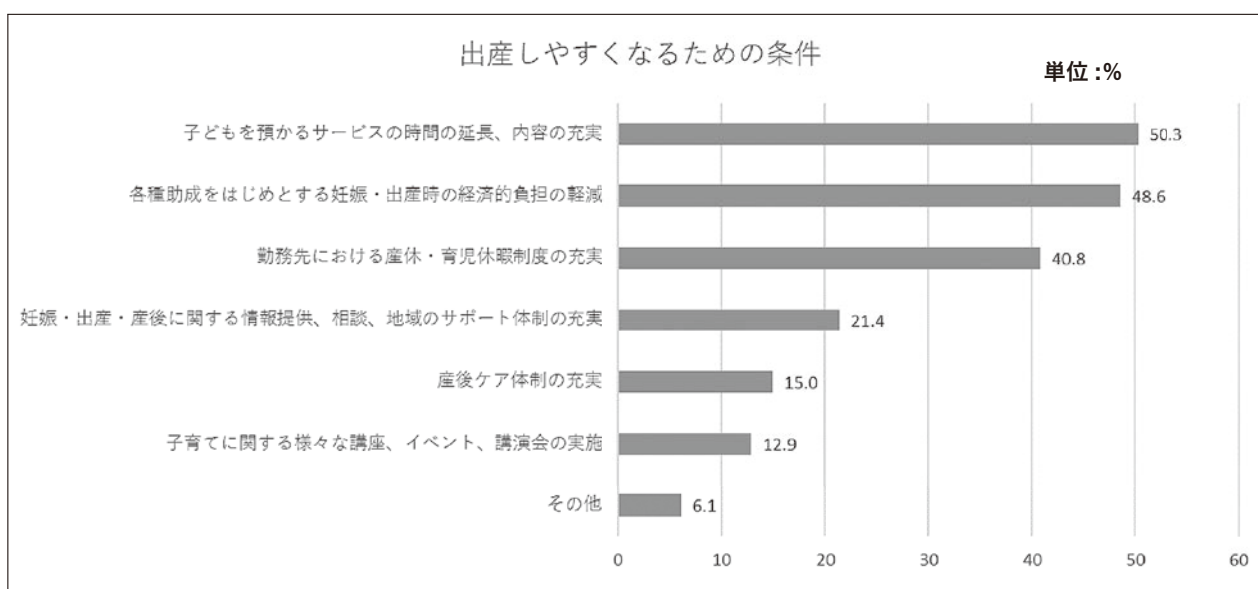


小野町の将来を一緒に考えましょう

小野町では平成27年度に策定した小野町まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき人口減少対策に取り組んできました。その5カ年計画が今年度で最終年度を迎えるため、この5年間に実施した事業の効果や課題の検証などを行い、新たな総合戦略を策定します。策定にあたり、町民の皆さんが町の現状などについてどのように考えているのかを伺うため、6月から7月にかけてアンケートを実施しました。対象としたのは15～65歳未満の町内にお住まいの方、この2年間に転入・転出された方、町内事業所の経営主の方です。集計したアンケート結果（一部抜粋）を次のとおりお知らせします。

【結婚・出産・子育て・教育に楽しみやうれしさを実感できるまちづくり】に関する事項

Q.出産がしやすくなるための条件は何ですか(複数回答)



アンケートで出された意見(自由記述)

- ・小学校・中学校の統合により地区のつながりが薄くなる
- ・小さい町であるが図書館と郷土資料館がきちんと整備されているので、より充実させて社会教育に力を入れるといいと思う
- ・以前よりは公園や室内で遊ぶ場も整備され、妊婦さんへの助成も多くなったように感じる。しかし育児休暇中や求職中の保護者の保育園への入園ができないという点は今後こども園になっていく中で改善してほしい
- ・子どもが遊ぶ施設ができては対象年齢が合わなかったり、自由に子どもが遊べなかったりするので町外の施設に行くしかない
- ・子どもの遊べる施設として今年度で閉校となる小学校の校舎などを活用してほしい
- ・中心部の空き家を取り壊されて虫食い状態になっているので、そこに小さな公園などがあれば地域の大人の目がある中で子どもたちが集まったりできるのでいいと思う
- ・若者が住むための場所(アパートや住宅用の敷地など)を整備してほしい

